

社会的課題



INPUT

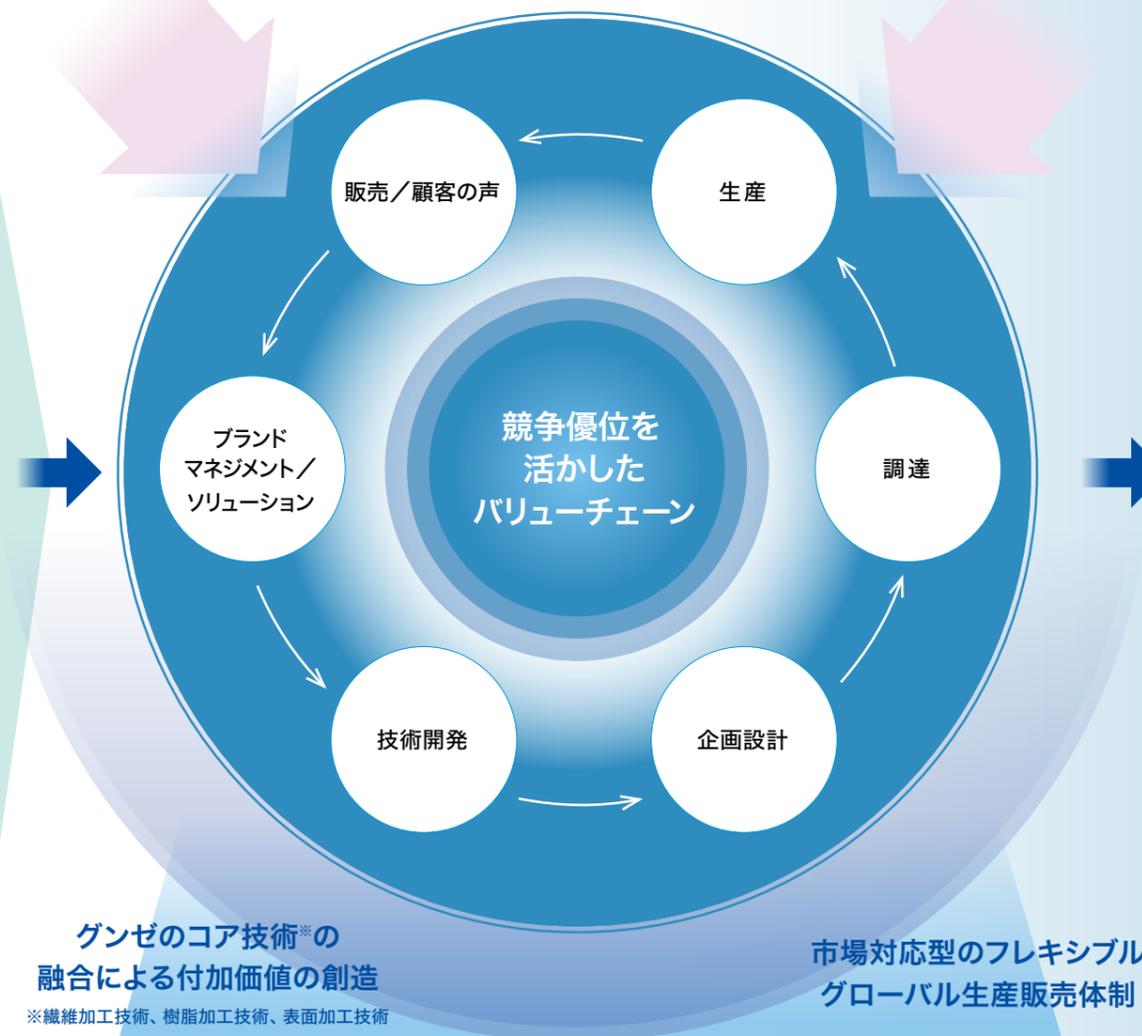
(2023年3月末)

人的資本	
<ul style="list-style-type: none"> 人間尊重の精神 「三つの驕」の定着 人財の多様性 	<ul style="list-style-type: none"> 連結従業員数 (5,214人) 資格保有者 (1,336人) ※グンゼの取得奨励資格保有者数 (延べ人数)
製造資本	
<ul style="list-style-type: none"> 強力な現場力による強靱な生産体制 トータルコスト力 ITコミュニケーション環境 	<ul style="list-style-type: none"> グローバル拠点数 8カ国 国内関係会社27、海外関係会社30
財務資本	
<ul style="list-style-type: none"> 安定した財務基盤 中長期を見据えた資本政策 資本コスト経営 	<ul style="list-style-type: none"> 純資産 117,691百万円 有利子負債 15,426百万円
自然資本	
<ul style="list-style-type: none"> 環境配慮型製品・サービス 樹木卸売事業 	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー消費量 (国内) 46,389 KI (原油換算)
知的資本	
<ul style="list-style-type: none"> 繊維から高分子までの幅広い知的財産および技術 コーポレートブランドへのロイヤリティ 	<ul style="list-style-type: none"> ノウハウ 研究開発人員 65人 産官学連携プロジェクト数 (19個/2021年度実績) 特許保有件数 国内655件、海外249件 意匠保有件数 国内200件、海外8件 商標保有件数 国内1,946件、海外796件 実用新案保有件数 国内23件、海外6件
社会・関係資本	
<ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティとの連携による社会課題解決への取り組み 共存共栄によるサステナブル調達 	<ul style="list-style-type: none"> 多様なパートナーシップ (サプライヤー、外部研究機関、お客さま、地方公共団体など) ブランドカシュリンクラベル用フィルム 国内シェア約40% 吸収性組織補強材 国内シェア約90% 吸収性人工真皮 国内シェア約40% アパレル商品 国内年間販売枚数 1億1,000万枚 地域コミュニティとの連携

ビジネスモデル

環境・地域社会との共生

人間尊重による人財育成



グンゼのコア技術※の融合による付加価値の創造
※繊維加工技術、樹脂加工技術、表面加工技術

市場対応型のフレキシブル
グローバル生産販売体制

サステナブル経営

経営基盤

人財 ▶P.46~

環境 ▶P.52~

ガバナンス ▶P.56~

OUTPUT

(2023年3月末)

機能ソリューション事業 ▶P.40

- プラスチックフィルム分野
- エンジニアリングプラスチック分野
- メディカル分野
- 電子部品分野
- メカトロ分野

アパレル事業 ▶P.42

- インナーウェア分野
- レグウェア分野
- ハウスカジュアル分野
- 繊維資材分野
- リテール分野

ライフクリエイイト事業 ▶P.44

- 不動産関連分野
- スポーツクラブ分野
- 環境緑化分野

OUTCOME

(2023年3月末)

グンゼグループの提供価値

安心 信頼 快適

人と地球に寄り添うこころよい製品・サービス

2022年度実績

人的資本	
女性社員比率 (単体)	33.9%
女性管理職比率	5.1%
役員層における女性比率	13.0%
エンゲージメントの向上 (エンゲージメントスコア=62点・調査結果2023年3月期)	
ワークライフバランス 育児休職取得率 男性36.0%、女性100%	
年休取得平均日数	14.1日
製造資本	
設備投資	9,597百万円
財務資本	
株主への利益還元 (1株配当金) 147円 (総額25億円)	
株主総利回り (TSR)	84.8%
自然資本	
グリーンローン調達による環境への投資額	45億円
CO ₂ 排出量 (国内+海外) Scope1+Scope2 [※] 118,324t-CO ₂ (2013年度BM比31%減) ※グンゼグループ合計	
ISO14001 取得工場数	14事業所
知的資本	
研究開発投資	2,501百万円
特許公開件数	108件 (国内76件、海外32件)
産官学連携プロジェクト数 (22個/2022年度 実績)	
社会・関係資本	
ブランド認知度 (日経ブランド・ジャパン2023調査)	73.4%
地域社会への貢献 大阪府、大阪市、京都府との地域包括連携協定モデルフォレスト運動 (森林保全活動) 36人/回、合計144人 (京都府と連携) 緊急災害対応アライアンスSEMA加盟 ラブアース活動 (NPO団体など6団体に支援)	